

巨木を巡る

自然の癒し空間を歩こう



主催 大牟田市
協力 大牟田生物愛好会

行程

平成 29 年 4 月 16 日 (日曜日) 天気 ()

時間	巨木	場所
9:00~	受付開始	大牟田市役所駐車場 (企業局にトイレあり)
9:30~	出発	
9:50~10:35	黒崎のクス	玉垂神社 (黒崎公園にトイレあり)
10:50~11:20	上内のイチイガシ	上内八幡宮
11:40~12:50	今山のガリュウバイ	普光寺 (昼食休憩あり) (トイレあり)
13:00~13:15	三池地区公民館	トイレ休憩 (洋式トイレあり)
13:25~13:45	天御前のタブノキ	大間山八角目峠 (耳の神 さん)
14:05~14:30	四大丸のイチヨウ	正住寺
14:40~15:20	土穴のエノキ	櫟野の石工の里集落
~15:30	解散	大牟田市役所駐車場

秋七月辛卯朔甲午、到筑紫後國御木、居於高田行宮。時有僵樹、長九百七十丈焉、百寮踏其樹而往來。時人歌曰、

阿佐志毛能 瀾概能佐烏麼志

あさしもの みきのさをばし

魔幣菟耆瀾 伊和哆羅秀暮 瀾開能佐烏麼志

まえつきみ いわたらすも みきのさをばし

爰天皇問之曰「是何樹也。」有一老夫曰「是樹者歷木也。嘗未僵之先、當朝日暉則隱杵嶋山、當夕日暉亦覆阿蘇山也。」天皇曰「是樹者神木、故是國宜號御木國。」

日本書紀卷第七大足彥忍代別天皇（景行天皇）十八年秋七月から引用杵嶋山は太良山系の経ヶ岳か。佐賀県杵嶋郡付近の山を指すとも。

歌の意味「朝霜の出る早朝の あの御木の橋をござらんよ 天皇に仕えるたくさんの群臣が 早朝から往来しているよ あの御木の橋を」

問合せ先

大牟田市役所 環境部 環境企画課
電話 41-2738

大牟田生物愛好会

会 長：嶋田 雅俊 52-5629

事務局：矢納 明子 55-2874